

令和2年5月11日

保護者の皆様

雲南市教育委員会

教育長 景山 明

雲南市内小・中学校の分散登校実施について（お知らせ）

雲南市教育委員会では、国の緊急事態宣言の延長、島根県教育委員会の対応、県内での新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、5月8日（金）から5月31日（日）まで市内全小・中学校の臨時休業を延長しました。

その上で、「国の懇談会提言」で示された、「学校における感染及び拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、段階的に実施可能な教育活動を開始し、その評価をしながら再開に向けての取組を進めていく考えが重要である。」ことや、文部科学省からの「学校の臨時休業に係る学校運営上の工夫」の通知にある「分散登校日の設定について」を受けて、5月18日（月）から5月29日（金）まで、市内全小・中学校で分散登校をすることとしました。

分散登校の趣旨は、上記の「学校における感染及び拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、段階的に実施可能な教育活動を開始」することであり、そのためには3密（密集、密閉、密接）をできるだけ避けること、手洗い・うがい・マスクの着用を指導すること、座席の配置を工夫して身体的距離を確保することが必要となります。

具体的には、一つのクラスでの学習者を減らすことによって、座席の配置を1m～2m離さなければなりません。

しかし、雲南市内の小・中学校には様々な規模の学校があり、一クラスの学習者の人数を減らさなくても、座席の配置を1m～2m離すことが可能な学校が何校もあります。

そのため、今回の分散登校の実施にあたっては、全校が毎日登校する学校、一クラスの学習者の人数を減らすために地区別に登校日を設定する学校、クラスによって登校日を変える学校と様々ですので、お子様の登校日については、別紙の学校からのお知らせでご確認ください。

なお、今回の分散登校により学校及び学年によって授業日数に違いが出ますが、長期休業期間等を利用して、年間の授業時数には学校間で違いが出ないようにいたします。

また、分散登校期間中の小学校における「子どもの居場所」及び「児童クラブ」の利用につきましては、改めて希望を取りますが、3密を避ける観点から臨時休業中と同様に利用の自粛をお願いいたします。

分散登校についてお知らせしましたが、国の緊急事態宣言の解除や今後の県内感染者発生状況により、前倒しで臨時休業措置を解除し、学校を再開する場合や、分散登校を中止する場合もあることをご承知おきください。